

# 令和6年3月14日 定例記者会見

## 次 第

1. 会津若松市こども家庭センターの設置について
2. 令和5年度「デジタル未来アート展」の開催について
3. 春の鶴ヶ城ライトアップについて
4. 会津若松フィルムコミッション支援映画  
『青春18×2 君へと続く道』について
5. その他

日時：令和6年3月14日（木） 9：30より

場所：追手町第二庁舎 2階 第3会議室

# 1. 会津若松市こども家庭センターの設置について

## (1) 目的

改正児童福祉法等において、市区町村は、「子ども家庭総合支援拠点（児童福祉）」と「子育て世代包括支援センター（母子保健）」の設立の意義や機能を維持した上で組織を見直すことが示されました。

本市において、児童福祉と母子保健の両機能が一体的に相談支援を行う「こども家庭センター」を設置するものです。

## (2) 役割

- ① 妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援を行う機能を有する機関。
- ② 妊娠届から妊産婦支援、子育てや子どもに関する相談、支援のマネジメントを担う。
- ③ 民間団体等と連携し、多様な家庭環境に対する支援体制の充実・強化を図るための地域資源の開拓を担う。

## (3) こども家庭センター

- ① 設置日：令和6年4月1日
- ② 事務局所管課：こども家庭課
- ③ 構成課：こども家庭課・こども保育課・健康増進課
- ④ 業務内容

妊産婦、子育て世帯、子どもに対し、児童福祉と母子保健の両機能の一体的な相談支援の役割が求められていることから、相談窓口としての体制整備とともに初期支援等の機能を担うものとする。専門的、継続的な支援等は従前通り各課での対応を基本とする。

## (4) これまでの経過等

### ◆ 子ども家庭総合支援拠点（根拠法：児童福祉法） 令和2年4月1日設置

事務局所管課：こども家庭課

構成課：こども家庭課・こども保育課・健康増進課

業務内容等：虐待等を含め子どもと家庭、妊産婦を対象に福祉等の相談支援を行う。

### ◆ 子育て世代包括支援センター（根拠法：母子保健法） 平成30年5月30日設置

事務局所管課：健康増進課

構成課：健康増進課・こども家庭課・こども保育課

業務内容等：妊娠期から子育て期を対象に母子保健や子育て等の相談支援を行う。

↓

上記を統合して、**こども家庭センター**を設置する。

## 2. 令和5年度「デジタル未来アート展」の開催について

### (1) 開催概要

#### ①趣旨

地元 ICT 企業等と連携し、先端的なデジタルテクノロジーを活用した体験型コンテンツの展示及びプログラミング技術などについて学べるワークショップを行う「デジタル未来アート展」を開催します。本事業により、地元企業等の技術力向上や付加価値の高い製品開発による「しごとづくりの場」、デジタルコンテンツを体験し、その仕組みを学ぶ「デジタル人材の育成の場」、及びスマートシティ会津若松らしい「デジタルを活用した遊び場」の形成を目指します。

#### ②開催期間

令和6年3月16日(土)～24(日) 各日10:00～18:00

#### ③開催場所

生涯学習総合センター 多目的ホール、市民ギャラリーなど

#### ④主な対象

会津若松市内在住の小学生・未就学児及びその保護者

#### ⑤入場料等

無料(任意で来場者の個人協賛金を受け付ける)

#### ⑥開催主体

主催：デジタル未来アート事業実行委員会

(会員：会津若松市、公立大学法人会津大学、会津若松商工会議所青年部、  
公益社団法人会津青年会議所)

共催：会津若松市、会津若松市教育委員会

#### ⑦コンテンツ

- ・展示作品の体験により、楽しみながらデジタル技術への興味関心が醸成されるもの(プロジェクターやセンサーを利用し、人の動作等に反応してアニメーションや画像が変化するデジタルアート、顔認証技術や AI、AR、VR などを活用した作品など)
- ・ワークショップを通してデジタル技術の仕組みの理解促進等が期待できるもの(ロボットやマイコンボードを活用したプログラミングに関するワークショップなど)

「デジタル未来アート展」の主なコンテンツ

※ 画像等はイメージであり開発中のものです。内容は今後変更になる場合があります。

※ その他のコンテンツや詳細は市のHPに掲載しています（順次、更新します）。

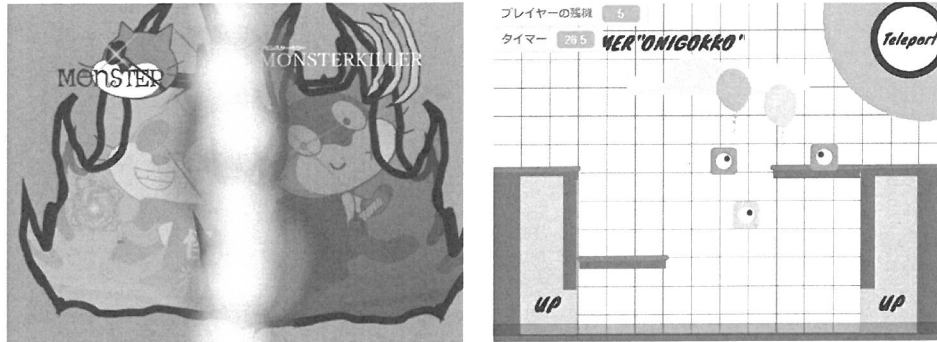
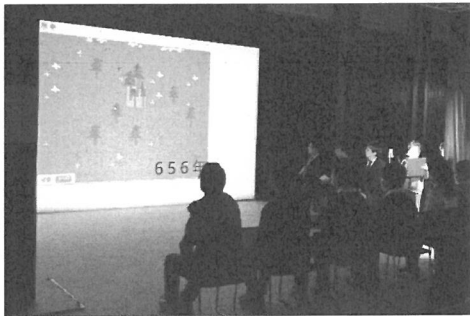

<https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2024020700014/>




① 展示作品の体験により、楽しみながらデジタル技術への興味関心が醸成されるもの


作品名	魔法の森
画像	
作品紹介	魔法の森には魔法の虫や小人たちがいます。タッチするとセンサーが反応し演出が現れます。壁と床を両方使ったデジタルアートに入り込む体感型のコンテンツで、まるで魔法の森に入ったかのような幻想的な空間を楽しめます。
出展者	株式会社デザイニウム
出展場所	多目的ホール

作品名	デジタルボールパーティ
画像	
作品紹介	ボールプール、センサーとマッピング等のデジタル技術を組み合わせた体験型のコンテンツです。会津の宝が生まれる卵をモンスターから守り、会津の宝をたくさん生み出す内容となっています。令和4年度に大好評でしたので引き続き設置します。
出展者	株式会社デザイニウム

出展場所	多目的ホール
作品名	プログラミングコンテスト「あいづプロコン2023」作品展示
画像	
作品紹介	<p>デジタル未来アート事業実行委員会では、デジタル未来アート展の関連事業として、小学生～高校生を対象にプログラミングコンテスト「あいづプロコン2023」を開催したところであり、その応募作品を展示します。児童・生徒のアイデアあふれる素晴らしい作品を体験してください。作品の多くはスクラッチというプログラミングソフトを使用して作成されています。</p>
出展者	デジタル未来アート事業実行委員会
出展場所	市民ギャラリー
表彰式	<p>【「あいづプロコン2023」の表彰式をデジタル未来アート展と同時開催します】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●開催日時 令和6年3月24日（日） 13：30～14：30</li> <li>●開催場所 スマートシティ AiCT 交流棟 ※會津稽古堂 市民ギャラリーにて表彰式の様子をオンライン配信予定です</li> <li>●主な内容 「あいづプロコン2023」優秀賞受賞者（小学生～高校生）の表彰及び作品発表</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

② ワークショップを通してデジタル技術の仕組みの理解促進等が期待できるもの

作品名	出張！CoderDojo Aizu、メカトロウィーゴでロボットプログラミング！
画像	
作品紹介	Scratch (スクラッチ)、micro:bit (マイクロビット) による電子工作など、様々な内容のプログラミングを自由に！楽しく！体験するワークショップです。 また、あるくメカトロウィーゴを Scratch で操作してロボットプログラミングに挑戦するワークショップも実施します。
出展者	CoderDojo Aizu
出展場所	市民ギャラリー

作品名	VTuber スクール
画像	
作品紹介	近年、人手不足への対応や地域PRの手法として注目されているVTuber (アバター)。VTuber は架空のキャラクターの姿で動画配信等の活動をする人です。ワークショップでは、VTuber 体験やVTuber になるためのポイントなどを解説します。
出展者	株式会社ポニーキャニオン (会津若松市)
出展場所	研修室6

### 3. 春の鶴ヶ城ライトアップについて

(1) 実施期間 令和6年3月30日(土)(予定)～5月6日(月・祝)

※開花状況に合わせて点灯

(2) 点灯時間 日没(17時半頃)～21時半

※桜開花期間終了後は21時まで

(3) 場 所 鶴ヶ城公園

(4) 入 場 無料

(5) 内 容

#### ①テーマ：「きらめく夜桜の宴」

ライトアップされた夜桜や史跡を見ながら、多くの方々が春の訪れを祝う宴を楽しむことができるような演出を行います。

#### ② 見どころ

- ・帯廓、ささやきが丘公園(桜への照明演出)
- ・本丸石垣(色とりどりのライトを使った影絵遊び)
- ・本丸芝生広場(行灯やソーラーライトを使った演出)  
(地上だけでなく、天守閣展望層からも楽しめる赤ベコライト)
- ・二の丸芝生広場(屏風型スクリーンへのプロジェクションマッピング)

#### ③ その他

- ・ライトアップ期間中、昼も夜も本丸芝生広場を一般開放します。夜は、桜模様の行灯などを使って明るく演出します。来場者が食事や宴会などで利用が可能です。
- ・本丸芝生広場の一部では、本市に宿泊される方向けの旅行商品の一部として、本丸で天守閣を眺めることができる栈敷席を設置します。なお、この栈敷席用の床几台は、NPO法人会津鶴ヶ城を守る会よりご寄附いただいたものです。
- ・ライトアップ開始に合わせ、「鶴ヶ城さくらまつり」がスタートし、期間中、鶴ヶ城公園及びまちなかでイベントを開催します。

【夜間に開催する主なイベント】 ※詳細は後日発表

「天守閣夜間登閣」

「會津十楽」

会津領主・蒲生氏郷の自由市を再現し、飲食・工芸品等の露店が出店。  
観桜期・特別イベント開催時は夜間も開催。

「会津清酒で花見酒」

会津若松酒造協同組合の蔵元が一堂に会し、各蔵の地酒を提供。



## 4. 会津若松フィルムコミッション支援映画『青春18×2 君へと続く道』について

### (1) 作品について

#### ①タイトル

『青春18×2 君へと続く道』

#### ②あらすじ

始まりは18年前の台湾。カラオケ店でバイトする高校生のジミー（シュー・グァンハン）は、日本人のバックパッカー、アミ（清原果耶）と出会う。

天真爛漫な彼女と過ごすうち、恋心を抱いていくジミー。しかし、突然アミが帰国することに。意気消沈するジミーに、アミはある約束を提案する。

時が経ち、現在。人生につまずき故郷に戻ってきたジミーは、かつてアミから届いた絵ハガキを再び手に取る。あの日の約束を果たそうと、彼女が生まれ育った日本への旅を決意するジミー。

東京から鎌倉・長野・新潟、そしてアミの故郷・福島へと向かう。一期一会の出会いを繰り返しながら、ジミーはアミとのひと夏の日に想いを馳せる。たどりついた先で、ジミーが知った18年前のアミの本当の想いとは。

#### ③概要

2024年製作／日本・台湾合作

配給：ハピネットファントム・スタジオ

公開日：2024年5月3日（台湾公開2024年3月14日）

原作：ジミー・ライ 「青春18×2 日本慢車流浪記」

監督／脚本：藤井道人

主題歌：Mr.Children 「記憶の旅人」(TOY'S FACTORY)

出演：シュー・グァンハン 清原果耶

ジョセフ・チャン 道枝駿佑 黒木華 松重豊 黒木瞳

### (2) 撮影について

#### ①撮影の経緯

- ・2022年10月、制作会社より会津若松フィルムコミッションに撮影相談。
- ・只見町と連携して、イメージに合う、家、商店、雪原の見える道などのロケーション資源を紹介。
- ・藤井道人監督のロケハンを経て、2023年3月、撮影にいたる。

#### ②撮影場所

JR只見線只見駅 只見町内各所 JR只見線車両内 等

※公開できる情報が限られておりますことをご了承願います。

※記事掲載につきましては、配給会社による事前の内容確認が必要なため、会津若松フィルムコミッションにご連絡をお願いします。